



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 東京瓦斯株式会社

コード番号 9531 URL <http://www.tokyo-gas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広瀬 道明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部

連結決算グループマネージャー (氏名) 富田 成己

TEL 03-5400-7736

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	534,039	12.8	60,011	50.3	59,618	50.5	44,755	71.8
26年3月期第1四半期	473,623	7.0	39,934	△12.8	39,613	△20.0	26,047	△18.1

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 43,030百万円 (16.4%) 26年3月期第1四半期 36,970百万円 (3.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	18.11	—
26年3月期第1四半期	10.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,109,300	1,017,195	47.4
26年3月期	2,176,816	1,029,492	46.5

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 999,494百万円 26年3月期 1,011,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,033,000	10.7	63,000	△8.0	62,000	△4.6	53,000	23.9	21.58
通期	2,288,000	8.3	133,000	△19.9	126,000	△21.1	97,000	△10.6	39.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
通期	2,232,000	1,055,000	46.4

(参考) 自己資本 1,036,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期1Q	2,517,551,295株	26年3月期	2,517,551,295株
----------	----------------	--------	----------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	77,136,763株	26年3月期	6,334,608株
----------	-------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期1Q	2,470,936,713株	26年3月期1Q	2,531,520,580株
----------	----------------	----------	----------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料はTDnetで速やかに開示するとともに、当社ホームページにも掲載することとしています。

※ 平成27年3月期の個別業績予想
 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	944,000	11.0	48,000	△13.0	52,000	△10.9	44,000	11.1	17.92
通期	2,080,000	9.0	98,000	△23.8	103,000	△20.9	81,000	△10.0	33.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	8
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
(1) 四半期個別決算経営成績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(26年4月～6月)のガス販売量は、検針日程の関係でガスのご使用日数が前年同期よりも少なかったこと等により業務用需要が減少したものの、発電向け需要の増加等により工業用需要が増加したこと等から、前年同四半期比8.0%増の3,657百万m³となりました。ガス販売量の増加及び円安影響等に伴う原料費調整による売上単価増等があったため、都市ガス売上高は同13.2%増の3,898億円となりました。

この都市ガス売上高の増加に加え、その他エネルギー売上高(電力等)の増加等を受け、連結売上高は同12.8%増の5,340億円となりました。

営業費用については経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてきたものの、ガス販売量の増加及び円安影響等からガス原材料費が増加したこと、並びにその他エネルギーに関わる費用が増加したこと等により、同9.3%増の4,740億円となりました。

この結果、営業利益は同50.3%増の600億円、経常利益は同50.5%増の596億円となりました。これに加え、特別利益として固定資産売却益54億円、特別損失として投資有価証券評価損5億円を計上し、法人税等を計上した結果、四半期純利益は同71.8%増の447億円となりました。

売上高については都市ガス事業の売上高がその大半を占めているため、事業の性質上気温等の影響により著しい季節的変動があります。

(平成27年3月期第1四半期連結累計期間ガス販売量)

			当第1四半期 連結累計期間 (26.4～26.6)	前第1四半期 連結累計期間 (25.4～25.6)	増減	増減率 (%)
お客さま件数		千件	11,137	10,995	142	1.3
ガス 販売量	家庭用	m ³	29.52	30.02	△0.50	△1.7
		百万m ³	835	837	△2	△0.3
	業務用	百万m ³	595	600	△5	△0.9
	工業用	百万m ³	1,756	1,483	273	18.4
	計	百万m ³	2,351	2,083	268	12.8
	他事業者向け供給	百万m ³	471	466	5	1.0
	合計	百万m ³	3,657	3,387	270	8.0
平均気温		℃	17.8	17.5	0.3	—

(注) ① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量(m³/件・月)

② 業務用は、商業用、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³

④ 平均気温は、お客さまそれぞれの、ご使用期間(前月の検針日から当月の検針日まで)における気温を平均したもの

上記注記は、以後の記載においてすべて同じです。

(為替レート及び原油価格)

	当第1 四半期連結 累計期間	前第1 四半期連結 累計期間	増減		当第1 四半期連結 累計期間	前第1 四半期連結 累計期間	増減
為替レート (円/\$)	102.17	98.78	3.39	原油価格 (\$/bbl)	109.52	107.75	1.77

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

26年3月期末に比べ、総資産は、原材料及び貯蔵品残高の増加、並びに設備投資に伴う建設仮勘定残高の増加があったものの、有価証券残高の減少、並びに季節要因による受取手形及び売掛金残高の減少等により675億円減少し、2兆1,093億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上(447億円)等により増加したものの、自己株式の市場買付(399億円)及び剰余金の配当(125億円)等により減少し、1兆171億円となりました。

総資産の減少率に比べ、自己資本(株主資本及びその他の包括利益累計額の合計)の減少率が小さかった結果、自己資本比率は47.4%と0.9ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

26年4月28日公表の26年3月期決算短信に記載した連結業績予想に対して、前提となる7月以降の経済フレームにつき、為替レート見通し(平均105円/\$)、及び原油価格見通し(平均110\$/bb1)については変更していません。これにより、通期の為替レート見通しは104.29円/\$、通期の原油価格見通しは109.88\$/bb1となります。

その結果、連結業績予想については、当社及び連結子会社の業績予想の修正により、売上高は100億円減の2兆2,880億円と前回業績予想を下回りますが、営業利益は30億円増の1,330億円、経常利益は30億円増の1,260億円、当期純利益は30億円増の970億円で、前回業績予想を上回る見通しです。

当社の個別業績予想については、同じく26年4月28日公表の26年3月期決算短信に記載した個別業績予想に対して、発電向け需要を中心とした工業用需要の増加により、ガス販売量が前回見通しを上回るものの、原料費調整による売上単価減等により、売上高は110億円減の2兆800億円となる見通しです。一方、原材料費の減少がガス売上高の減少を上回ることに伴うガス粗利の増加等により、営業利益は20億円増の980億円、経常利益は30億円増の1,030億円、当期純利益は30億円増の810億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。

なお、第2四半期連結累計期間につきましては、原料費調整による売上単価の減少及び原材料費の減少等最近の業績の動向を踏まえ、26年4月28日公表の26年3月期決算短信に記載した連結業績予想に対して、売上高を100億円減の1兆330億円、営業利益を20億円増の630億円、経常利益を20億円増の620億円、四半期純利益を30億円増の530億円とします。

①連結決算

[ガス販売量見通し]

			26年度見通し	25年度実績	増減	増減率 (%)
ガス 販売量	家庭用	百万m ³	3,455	3,450	5	0.1
	業務用	百万m ³	2,774	2,844	△70	△2.5
	工業用	百万m ³	7,071	6,433	638	9.9
	計	百万m ³	9,846	9,278	568	6.1
	他事業者向け供給	百万m ³	2,026	2,007	19	0.9
	合計	百万m ³	15,326	14,735	591	4.0
平均気温		℃	16.9	17.0	△0.1	—

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高		営業利益	経常利益	当期純利益
	都市ガス	都市ガス以外			
26年度見通し	22,880	16,259	1,330	1,260	970
25年度実績	21,121	15,051	1,660	1,596	1,084
増減	1,759	1,208	△330	△336	△114
増減率(%)	8.3	8.0	△19.9	△21.1	△10.6

(注) 事業間の内部売上高は都市ガス以外の欄で調整しています。

②個別決算

[ガス販売量見通し]

			26年度見通し	25年度実績	増減	増減率 (%)
ガス 販売量	家庭用	百万m ³	3,351	3,345	6	0.2
	業務用	百万m ³	2,610	2,681	△71	△2.6
	工業用	百万m ³	6,888	6,239	649	10.4
	計	百万m ³	9,498	8,919	579	6.5
	他事業者向け供給	百万m ³	2,271	2,255	16	0.7
	合計	百万m ³	15,120	14,519	601	4.1

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高			営業利益	経常利益	当期純利益
		ガス	ガス以外			
26年度見通し	20,800	15,900	4,900	980	1,030	810
25年度実績	19,085	14,677	4,407	1,286	1,302	900
増 減	1,715	1,223	493	△306	△272	△90
増減率(%)	9.0	8.3	11.2	△23.8	△20.9	△10.0

[為替レート及び原油価格]

	26年度見通し	25年度実績	増減		26年度見通し	25年度実績	増減
為替レート (円/\$)	104.29	100.17	4.12	原油価格 (\$/bbl)	109.88	110.00	△0.12

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等を乗じて計算しています。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に対応する割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減していますが、影響額については軽微であり、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額についても軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	181,651	179,656
供給設備	477,589	473,420
業務設備	61,432	60,533
その他の設備	320,112	320,583
休止設備	316	399
建設仮勘定	154,384	162,444
有形固定資産合計	1,195,487	1,197,037
無形固定資産		
のれん	668	592
その他無形固定資産	131,658	129,882
無形固定資産合計	132,327	130,475
投資その他の資産		
投資有価証券	181,196	184,586
長期貸付金	15,219	14,597
退職給付に係る資産	14,693	5,115
繰延税金資産	26,171	25,639
その他投資	27,896	29,086
貸倒引当金	△471	△481
投資その他の資産合計	264,707	258,543
固定資産合計	1,592,521	1,586,057
流動資産		
現金及び預金	72,979	79,994
受取手形及び売掛金	253,715	218,267
リース債権及びリース投資資産	26,358	25,488
有価証券	78,000	4,000
商品及び製品	3,896	4,331
仕掛品	10,213	16,293
原材料及び貯蔵品	62,726	86,680
繰延税金資産	11,902	12,410
その他流動資産	65,224	76,311
貸倒引当金	△722	△535
流動資産合計	584,294	523,243
資産合計	2,176,816	2,109,300

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	336,495	322,696
長期借入金	309,544	317,105
繰延税金負債	12,987	13,017
退職給付に係る負債	84,965	75,500
ガスホルダー修繕引当金	3,373	3,492
保安対策引当金	1,713	1,552
資産除去債務	7,646	7,573
その他固定負債	17,640	18,254
固定負債合計	774,366	759,193
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	51,079	63,429
支払手形及び買掛金	113,064	84,835
短期借入金	18,262	18,713
未払法人税等	41,580	24,632
繰延税金負債	2	3
その他流動負債	148,967	141,296
流動負債合計	372,957	332,911
負債合計	1,147,324	1,092,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	2,065	2,065
利益剰余金	827,129	856,931
自己株式	△3,643	△43,659
株主資本合計	967,395	957,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,860	29,378
繰延ヘッジ損益	△671	△850
為替換算調整勘定	17,889	13,018
退職給付に係る調整累計額	1,313	766
その他の包括利益累計額合計	44,391	42,312
少数株主持分	17,705	17,700
純資産合計	1,029,492	1,017,195
負債純資産合計	2,176,816	2,109,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	473,623	534,039
売上原価	324,890	367,223
売上総利益	148,732	166,816
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	92,363	89,974
一般管理費	16,434	16,829
供給販売費及び一般管理費合計	108,797	106,804
営業利益	39,934	60,011
営業外収益		
受取利息	369	180
受取配当金	1,495	1,004
持分法による投資利益	1,318	578
雑収入	2,134	1,978
営業外収益合計	5,318	3,742
営業外費用		
支払利息	2,946	3,114
雑支出	2,693	1,021
営業外費用合計	5,640	4,135
経常利益	39,613	59,618
特別利益		
固定資産売却益	—	5,459
特別利益合計	—	5,459
特別損失		
投資有価証券評価損	—	501
特別損失合計	—	501
税金等調整前四半期純利益	39,613	64,577
法人税等	13,378	19,497
少数株主損益調整前四半期純利益	26,234	45,079
少数株主利益	187	324
四半期純利益	26,047	44,755

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,234	45,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,470	3,544
繰延ヘッジ損益	863	△73
為替換算調整勘定	4,966	△3,716
退職給付に係る調整額	—	△562
持分法適用会社に対する持分相当額	2,434	△1,241
その他の包括利益合計	10,735	△2,049
四半期包括利益	36,970	43,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,746	42,677
少数株主に係る四半期包括利益	223	353

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得のための市場買付を以下のとおり実施しました。

なお、平成26年6月12日までの買付をもって、平成26年4月28日開催の取締役会において決議した自己株式の取得について、取得を終了しました。

- ・ 買付期間 平成26年5月7日から平成26年6月12日まで(約定ベース)
- ・ 買付株式数 70,773千株
- ・ 買付総額 39,999百万円
- ・ 買付方法 東京証券取引所における指定金外信託による市場買付

(セグメント情報等)

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	331,905	39,373	78,656	2,746	452,681	20,942	473,623	—	473,623
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12,609	2,997	835	4,598	21,040	19,609	40,649	△40,649	—
計	344,514	42,370	79,492	7,344	473,721	40,551	514,273	△40,649	473,623
セグメント利益	43,555	651	3,585	1,616	49,408	605	50,014	△10,079	39,934

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△10,079百万円には、セグメント間取引消去798百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△10,878百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	376,048	37,803	95,702	2,771	512,325	21,714	534,039	—	534,039
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	13,771	2,588	1,873	3,819	22,053	24,288	46,341	△46,341	—
計	389,820	40,392	97,575	6,591	534,379	46,002	580,381	△46,341	534,039
セグメント利益	55,382	641	9,706	1,682	67,413	2,869	70,283	△10,271	60,011

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△10,271百万円には、セグメント間取引消去404百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△10,676百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

4. 補足資料

(1) 四半期個別決算経営成績

(平成27年3月期第1四半期累計期間ガス販売量)

			当第1四半期 累計期間 (26.4~26.6)	前第1四半期 累計期間 (25.4~25.6)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	10,834	10,696	138	1.3	
ガス 販売量	家庭用	m ³	29.36	29.86	△0.50	△1.7	
		百万m ³	808	810	△2	△0.2	
	業務用	百万m ³	561	567	△6	△1.0	
		工業用	百万m ³	1,714	1,438	276	19.2
	計		百万m ³	2,275	2,005	270	13.5
	他事業者向け供給		百万m ³	523	519	4	0.6
	合計		百万m ³	3,605	3,334	271	8.1
平均気温		℃	17.8	17.5	0.3	—	

(平成27年3月期第1四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

収益			対前第1 四半期累計 期間増減	増減率 (%)	費用			対前第1 四半期累計 期間増減	増減率 (%)
製品売上	ガス売上	3,806	450	13.4	営業費	売上原価	2,447	346	16.5
						販管費	946	△14	△1.4
						計	3,394	333	10.9
その他 売上	受注工事	81	0	△0.1	その他 費用	受注工事	83	0	△0.4
	器具販売等	236	△17	△6.8		器具販売	208	△15	△6.7
	附帯事業	811	184	29.2		附帯事業	759	168	28.5
	計	1,128	166	17.3		計	1,051	153	17.0
総売上高		4,935	617	14.3	総費用		4,446	487	12.3
					営業利益		489	130	36.1
営業外収益		75	3	4.1	営業外費用		34	△15	△29.5
					経常利益		529	148	38.6
特別利益		12	12	—	特別損失		5	5	—
					四半期純利益		387	128	49.2

(注) ① 売上原価の中の原材料費は2,384億円(対前第1四半期累計期間+338億円、+16.5%)です。

② 営業外費用の支払利息等は26億円(対前第1四半期累計期間+1億円、+6.4%)です。

以上